

# のとボラ養成セミナー

～ volo! ボランティアのはじめの一步～

## 開催要項



- ◆趣 旨 ボランティア活動に必要な知識や技能の向上を図り、ボランティアとしての資質を高め、広く社会でボランティア活動に取り組める青年を育成する。
- ◆主 催 国立能登青少年交流の家
- ◆期 日 令和6年5月25日(土)～5月26日(日) 1泊2日
- ◆場 所 国立能登青少年交流の家
- ◆対 象 青少年教育に関心のある高校生以上
- ◆募集人数 50名 ※先着順
- ◆日 程 \*内容は一部変更する場合があります。

5月25日(土)		5月26日(日)	
9:00	受付	6:00	起床
9:30	開講式		身辺整理、清掃
9:45	講義「青少年教育施設の現状と運営」 兼アイスブレイク	7:00	朝のつどい
11:00	講義「青少年教育」	7:20	朝食
12:40	昼食	8:40	宿舎点検
13:30	講義・実習「安全に活動するために～ 救急救命法～(安全管理)」	9:00	講義「ボランティア活動の意義」
16:45	実習「初めての野外炊事(ボランティア 活動の技術)」	10:45	能登事業紹介(青少年教育施設にお けるボランティア活動)
20:45	交流タイム(青少年教育施設におけるボ ランティア活動)		ボランティア制度の説明(青少年教 育施設におけるボランティア活動)
21:30	入浴	12:00	昼食
22:30	就寝	13:00	閉講式
		13:30	解散

- ◆参加費 高校生、大学生、その他学生：3,500円程度 大人：6,000円程度

※食事代、保険料、テキスト代、ボランティア活動保険登録料、施設利用料等

- ◆申 込 申込フォームからお申込みください。

定員50名に達し次第、申し込みは締め切ります。

申込フォーム URL：<https://forms.office.com/r/iL0BtzA0QG>

申込期間：4月20日(土)から5月15日(水)正午まで

※参加決定後にキャンセルをする場合は、食事材料費相当分をキャンセル料として

負担していただく場合があります。

- ◆持 ち 物 筆記用具、野外での活動に適した服装と靴、宿泊に必要な物(洗面用具、タオル、常備薬、着替え等)、健康保険証、軍手、雨具

※お風呂にはリンスインシャンプー、ボディーソープ、ドライヤーはあります。

申込 QR



## ◆内容詳細

- 講義「青少年教育施設の現状と運営」兼アイスブレイク  
講師：能登青少年交流の家 所長 北見 靖直氏
- 講義「青少年教育」 ※若狭湾青少年自然の家と合同オンライン講義  
講師：青木 康太郎氏
- 講義・実習「～救命救急法～（安全管理）」  
講師：羽咋郡市広域圏事務組合消防本部職員
- 講義・実習「初めての野外炊事（ボランティア活動の技術）」  
講師：交流の家職員
- 講義「ボランティア活動の意義」  
講師：能登青少年交流の家 所長 北見 靖直氏 ※若狭湾青少年自然の家と合同オンライン講義
- 講義・実習「交流タイム、能登事業紹介、ボランティア制度の説明」  
（青少年教育施設におけるボランティア活動）」  
講師：交流の家職員



## ◆交通案内 ① 羽咋駅西口から交流の家までマイクロバス等にて送迎します。

迎え：5月25日（土） 羽咋駅発 8時50分 ⇒ 交流の家着9時10分

送り：5月26日（日）交流の家発 13時50分 ⇒ 羽咋駅着 14時10分

② 自家用車でお越しの場合、「のと里山海道」柳田ICから5分です。

## ◆その他

研修課程全日程を修了された方は、ボランティア養成研修の修了証を交付します。併せて、国立青少年教育振興機構の全国28施設でボランティア活動をすることができる「法人ボランティア」として登録されます（登録は年度単位）。

ボランティア活動時の交通費（上限1万円）、食費は支給されます。

「volo」とは、ボランティアの語源となったラテン語で、「自ら～する」という意味です。  
自発的に行動し、多くの人と交流しながら、ボランティアについて学びを深めましょう！

【お問合せ先】 国立能登青少年交流の家 担当：谷野、郷原  
〒925-8530 石川県羽咋市柴垣町14-5-6  
TEL：0767-22-3121 E-mail：[noto@niye.go.jp](mailto:noto@niye.go.jp)



## 【のとボラ活動写真】

